

Peditor の簡易マニュアル

for peditor ver. 0.6

平成 24 年 12 月 4 日 梶山女学園大学 三木 邦弘

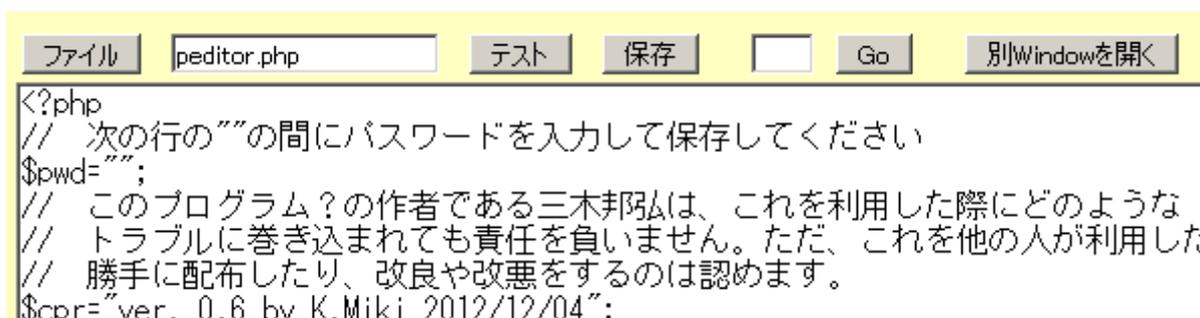
1. はじめに

PHP を含んだ Web ページのファイルはテストが面倒です。いちいち修正したファイルをサーバーへ送らなければなりません。そこで、サーバー上でファイルを編集できるようにしたものが **peditor** です。これを使用すれば修正したファイルはサーバー上にあるので、すぐにテストが可能になります。

2. peditor のインストール

peditor のホームページ(<http://www.mgt.sugiyama-u.ac.jp/miki/Peditor/>)から **peditor.php** の最新版をダウンロードして、これを自分のホームページにアップロードするだけです。アップロードには **ftp** ソフトを使用すればよいでしょう。逆に **peditor** が不要になれば、**ftp** ソフトや **peditor** 自身で **peditor.php** を削除します。

ブラウザで **peditor.php** に初めてアクセスすると「パスワードが設定されていません」とダイアログが表示されて、次のような編集画面になり、**peditor.php** 自身が編集できる状態になります。そこで3行目の、「\$pwd=""」の「"」の間にパスワードを入れます。それ以外のところは変更しないように、「"」は消さないように注意します。



```
ファイル  peditor.php  テスト  保存  Go  別Windowを開く
<?php
// 次の行の""の間にパスワードを入力して保存してください
$password="";
// このプログラム?の作者である三木邦弘は、これを利用した際にどのような
// トラブルに巻き込まれても責任を負いません。ただ、これを他の人が利用した
// 勝手に配布したり、改良や改悪をするのは認めません。
$cp = "ver. 0.6 bv K.Miki 2012/12/04";
```

パスワードを入れたら「保存」ボタンをクリックします。するともう一度「パスワードが設定されていません」とダイアログが表示されてから、「ファイルを保存しました」のダイアログが表示されて、パスワード入力画面になります。以上でインストールは終わりです。

もし自分で設定したパスワードを忘れた場合は、もう一度インストールしてください。パスワードを変更したくなったら、**peditor** で **peditor.php** を編集してください。

3. peditor の使い方

アクセスすると、次のようなパスワード入力画面になりますので、パスワードを入力した上で「Start」ボタンをクリックします。



パスワード: Start

すると次のようなファイル一覧画面になります。編集画面からこの画面に行くときは、「ファイル」ボタンをクリックします。



- 新規作成の場合:「新規作成(ファイル)」ボタンの左側の入力欄にファイル名を入力し、「新規作成(ファイル)」ボタンをクリックします。編集画面に変わるので、内容を入力してから「保存」ボタンをクリックします。
- 既存のファイルを編集する場合:該当するファイルの「編集」ボタンをクリックします。「保存」ボタンをクリックする前にファイル名を変更すれば、元のファイルを以前のまま残しておくこと¹ができます。

TeraPadと違い、全角の空白を□で表示する機能がありません。全角の空白はよくPHPなどのエラーの原因になるのですが、通常の空白と見た目が変わらないので発見に苦労します。入力の際にうっかり入れないように注意しましょう。

保存した後で「テスト」ボタンをクリックすると、ブラウザの別の画面²で編集したファイルを確認することができます。PHPなどでエラーが発生した場合、何行目かわかれば、画面の一番上の行の「Go」のボタンの左側の小さな入力欄に行数を入れてから「Go」ボタンをクリックすると、カーソルがその行の先頭に移動します。

さらに次のようなことがpeditorでできます。

- 別のウィンドウを開き、そちらでも作業ができるようになります。(「別 Window を開く」ボタン)ただし、別のウィンドウの方で「終了」ボタンをクリックすると元のウィンドウの方も終了してしまうので、閉じたいときはブラウザの×ボタンを使用してください。
- ファイルやディレクトリ(Winodwsでフォルダと呼ばれるもの)の名前の変更ができます。(「名前変更」ボタン)
- ファイルやディレクトリのモード(読み書きの許可)の変更ができます。(「モード変更」ボタン)
- ファイルやディレクトリを作成することができます。「新規作成(ファイル)」ボタンの左にある入力欄に、新しいファイル名やディレクトリ名を入力してから、「新規作成(ファイル)」ボタンまたは「新規作成(ディレクトリ)」ボタンをクリックします。
- ファイルやディレクトリの削除ができます。(「削除」ボタン)
- サブディレクトリの中を見ることができます。(「開く」ボタン)親ディレクトリに戻る時は、「..」と言うディレクトリの「開く」ボタンをクリックします。
- パソコンで作成したファイルをサーバーに送ることができます。「参照」ボタンをクリックし、出てきた「ファイルのアップロード」のウィンドウで送りたいファイルを選択して「開く」ボタンをクリックします。そして「ファイルをアップロード」ボタンをクリックします。するとファイルがサーバーに送られて、ファイルの一覧の中に追加されます。

なお、peditorの使用終了時には、必ず「終了」のボタンをクリックしてください。

¹ 既存のファイルを編集して保存すると、元のファイルは拡張子をbakに変更して残されます。ただこれで残るのは一つ前の状態だけなので、あまり当てになりません。また、編集前のファイルに用がなければ、～.bakと言う名前のファイルは削除しても構いません。

² ブラウザの設定によっては別のタブに表示されることもあります。